

図3. 回答した全病院1921施設における感染症検査実施率

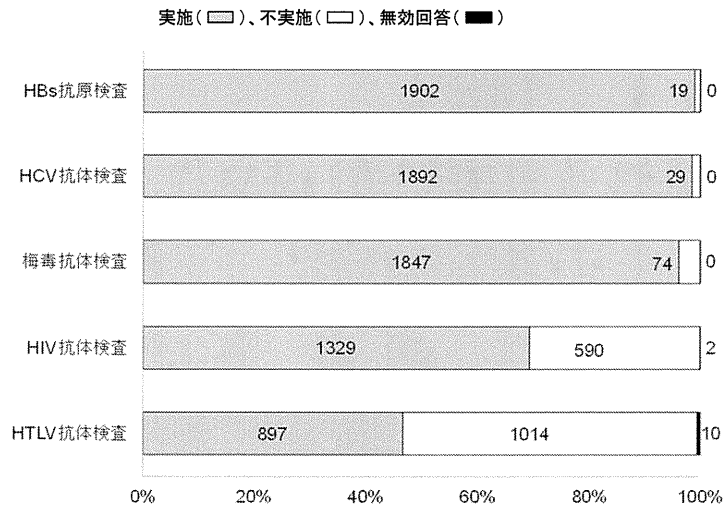
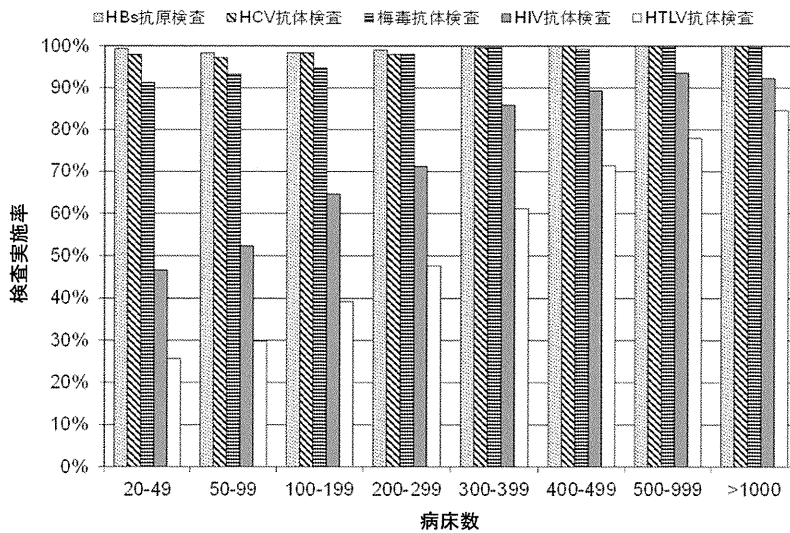


図4. 回答した病院での各種感染症検査実施率と病床規模の関係



資料：感染症診断薬調査

※なお設問3-B、4の記入にあたっては、平成24年4月1日から9月30日までの期間における凡その平均月間検査数を記入してください。

1. 貴施設の施設所在地（都道府県）をお教えてください。

2. 貴施設の施設規模（病床数）をお教えてください。

20-49

50-99

100-199

200-299

300-399

400-499

500-999

1000 以上

3-A. 貴施設は拠点病院として指定されていますか。（複数回答可）

肝疾患診療連携（地区）拠点病院

エイズ治療拠点病院（中核・ブロック拠点病院を含む）

いずれでもない

不明

3-B. 感染症検査の実施項目と月間の検査数をお教えてください。

感染症検査の実施月間検査数（概数）

HBs 抗原検査	実施、未実施	0、1-9、10-19、20-49、50-99、100-299、300-499、500-999、1000-1999、2000 以上
HCV 抗体検査	実施、未実施	0、1-9、10-19、20-49、50-99、100-299、300-499、500-999、1000-1999、2000 以上
梅毒抗体検査	実施、未実施	0、1-9、10-19、20-49、50-99、100-299、300-499、500-999、1000-1999、2000 以上
HIV 抗体検査 （抗原抗体検査も含む）	実施、未実施	0、1-9、10-19、20-49、50-99、100-299、300-499、500-999、1000-1999、2000 以上
HTLV 抗体検査	実施、未実施	0、1-9、10-19、20-49、50-99、100-299、300-499、500-999、1000-1999、2000 以上

4. HIV 検査の実施目的と検査件数をお教えてください。

	実施有無	月間検査数（概数）
HIV 感染症の疑い	実施、未実施	10 未満、10-50、51-100、101-200、201-400、401 以上
針刺し事故	実施、未実施	10 未満、10-50、51-100、101-200、201-400、401 以上
自発検査（患者希望）	実施、未実施	10 未満、10-50、51-100、101-200、201-400、401 以上
妊婦検診	実施、未実施	10 未満、10-50、51-100、101-200、201-400、401 以上
術前スクリーニング （内視鏡を用いた検査・手術を含む）	実施、未実施	10 未満、10-50、51-100、101-200、201-400、401 以上
入院時スクリーニング	実施、未実施	10 未満、10-50、51-100、101-200、201-400、401 以上

5-A. HIV 検査と検査結果の説明のために、どのような対応をしていますか。（複数回答可）

他の専門機関に相談

小冊子の配布

院内検討

研修会

ガイドラインの作成

その他

（ ）

他の感染症の検査に準じる

分からない

5-B. HIV 検査と検査結果の説明のために研修会の開催が必要だと思えますか。

思う → 希望する具体的な内容をお書きください。

（ ）

思わない

8. ②病院における肝炎ウイルス検査を含む感染症検査の実態調査 (H25)

研究分担者 加藤真吾 (慶應義塾大学 医学部微生物部・免疫学教室)
研究協力者 須藤弘二 (慶應義塾大学 医学部微生物部・免疫学教室)

研究概要

わが国の病院における肝炎ウイルス検査を含む感染症検査の実態を把握するため、全国 8559 カ所の病院を対象にアンケート調査を実施した。回答のあった病院は 1208 施設で、回収率は 14.1% (病床数換算で 18.5%) であった。肝炎ウイルス検査の 1 施設当たりの平均月間検査数は HBs 抗原検査が 258 件、HCV 抗体検査が 248 件であった。また、1 施設当たりの平均月間陽性数は HBs 抗原陽性数が 9.2 件 (陽性率 3.6%)、HCV 抗体陽性数が 10.5 件 (陽性率 4.2%) であった。肝炎ウイルス検査の割合を目的別にみると、HBs 抗原検査と HCV 抗体検査はどちらも入院時スクリーニングが 33%、術前スクリーニングが 32% であった。検査結果の告知についてみると、入院時スクリーニングとして肝炎ウイルス検査を実施している場合に検査結果を受検者に伝えていない例が多く、いつも伝えている施設の割合は陽性時が 56.6%、陰性時が 33.6% で、伝えていない施設の割合は陽性時が 2.8%、陰性時が 16.9% であった。今後、今回得られたデータをより詳細に解析し、病院における肝炎ウイルス検査をわが国の肝炎対策に役立てるための方策を検討することが重要である。

A. 目的

我が国の肝炎ウイルス検査の受検状況については、厚生労働省が一昨年度、国民調査、保険者調査、自治体調査の 3 つの調査を横断的に実施し、その分析結果が報告されている (平成 23 年度肝炎検査受検状況実態把握事業)。しかし、この調査には病院における肝炎ウイルス検査についての調査が含まれておらず、その実態についての研究は行われていない。昨年度は、病院における肝炎ウイルス検査の実施規模を他の感染症検査と比較検討するため、全国のすべての病院を対象に、肝炎ウイルス検査を含む感染症検査の検査数についてアンケート調査を実施した。今年度は、病院における肝炎ウイルス検査の実施規模に加え、受検者への検査結果の説明状況や、陽性患者の医療機関への受診勧奨の実態を把握するための調査を行った。

B. 方法

全国の病院 8559 施設を対象に、HBs 抗原検査および HCV 抗体検査の実施状況に関する調査票 (文末の資料) を 2014 年 1 月 31 日に郵送し、2014 年 2 月 21 日を締切日として、インターネットの回答用ウェブサイトを紹介して記入済み調査票を回収した。

病床数と検査数の回答を簡便にするため、あらかじめ設定した階級からそれらを選択できるようにした。病床数、検査数、陽性数の集計をする際は、各階級の中央値を階級値として扱った。最も大きい階級、すなわち設問 3 の階級 1000 以上、設問 5 と 6 の階級 2000 以上の階級値は、それより少ない部分のヒストグラムを参考に、それぞれ 1500、2500 として扱った。

C. 結果・考察

全国の病院 8559 施設に調査票を郵送し、

回答のあった病院は 1208 施設で、回収率は 14.1%であった。回答のあった病院の病床数の合計は 290,117 床で、全国の病院の総病床数は 1,566,402 であることから、病床数からみた回収率は 18.5%であった。

アンケート回答者の職業・専門を図 1 に示す。1208 施設中、病院長が 283 施設、肝臓専門医が 212 施設、消化器専門医が 190 施設、それ以外の医師が 147 施設、看護師が 86 施設、臨床検査技師が 520 施設、その他（事務担当等）が 174 施設でアンケート回答に携わっていた。

都道府県別の回答数と回収率を図 2 に示す。回収率が最も高かったのは長野県の 30.0%で、最も低かったのは和歌山県の 7.2%であった。

全国のすべての病院と回答のあった病院の規模（病床数）別分布を図 3 に示す。前回の調査同様、規模の大きい病院ほど回答する割合が高い傾向があった。

回答のあった病院が肝疾患診療連携拠点病院または肝疾患専門医療機関として指定されているかを図 4 に示す。いずれかに指定されている病院は 295 施設、どちらにも指定されていない施設が 884 施設であった。

肝炎ウイルス検査の月間検査数と陽性数を図 5 に示す。HBs 抗原検査数、HCV 抗体検査数ともに最頻値は 20~49 回であり、1 施設当たりの平均値は HBs 抗原検査が 257.4 回、HCV 抗体検査が 247.9 回であった。また、HBs 抗原陽性数、HCV 抗体陽性数ともに最頻値は月間 1~9 回であり、1 施設当たりの平均値は HBs 抗原陽性数が 9.2 例（陽性率 3.6%）、HCV 抗体陽性数が 10.5 例（陽性率 4.2%）であった。

目的毎の HBs 抗原検査の月間検査数を図 6-1a に、HCV 抗体検査の月間検査数を図 6-1b に示す。1208 施設の内、入院時スクリーニングとして肝炎ウイルス検査を実施している施設は最も多く 1077 施設であり、

HBV の最頻値は 20~49 回で平均値は 64.5 回、HCV の最頻値は 1~9 回で平均値は 64.1 回であった。感染が疑われる症例について肝炎ウイルス検査を実施しているのは 927 施設であり、HBV 検査と HCV 検査ともに最頻値は 1~9 回、それぞれの検査の平均値は 29.9 回と 27.4 回であった。自発的な検査希望者に対して検査を実施しているのは 799 施設であり、HBV・HCV ともに最頻値は 1~9 回、平均値は 30.2 回と 29.2 回であった。妊婦検査時に検査を実施しているのは 376 施設であり、HBV の最頻値は 1~9 回と 20~49 回で平均値は 9.0 回、HCV の最頻値は 20~49 回で平均値は 11.5 回であった。術前スクリーニング時に検査を実施しているのは 907 施設であり、HBV・HCV ともに最頻値は 1~9 回、平均値は 61.9 回と 62.0 回であった。肝炎ウイルス検査の割合を目的別にみると、HBs 抗原検査と HCV 抗体検査はどちらも入院時スクリーニングが 33%、術前スクリーニングが 32%であった。

受検者への程度肝炎ウイルス検査結果を伝えているかについて、検査結果が陽性の場合を図 6-2a に、陰性の場合を図 6-2b に示す。検査結果陽性時、陰性時ともに入院時スクリーニングとして肝炎ウイルス検査を実施している場合に検査結果を伝えない例が多く、いつも伝えている施設の割合は陽性時が 56.6%、陰性時が 33.6%で、伝えていない施設の割合は陽性時が 2.8%、陰性時が 6.9%であった。

受検者へ誰が肝炎ウイルス検査結果を報告するかを図 6-3a に、どのように報告するかを図 6-3b に示す。いずれの目的でも主治医・担当医が受検者へ肝炎ウイルス検査結果を報告している割合が高く、82.4~95.7%であった。結果を報告する方法として、口頭または検査結果報告書で結果を伝える割合が高く、口頭は 67.5~77.8%、検査結果報告書は 51.3~67.5%であった。

肝炎ウイルス検査が陽性であった場合、受検者を消化器専門医や肝臓専門医に紹介する頻度を図 6-4 に示す。いずれの目的でも紹介していない例が 4.8~11.8%の割合で存在し、特に入院時スクリーニングの場合 11.8%と紹介していない例が多く見られた。

病院として肝炎ウイルス検査結果の通知・紹介に関してどのような取組みを行っているかを図 7 に示す。22.7%の施設で施設内での効率的な体制整備、30.4%の施設で医療従事者に指導と周知、19.0%の施設で専門医など医療者個人単位で活動、またはそれらを併用するなど 55.4%の施設で様々な取組みが行われていた。一方、44.6%の施設で肝炎ウイルス検査結果の通知・紹介について特に取組みが行われていなかった。

病院としてどのような肝炎ウイルス検査の普及啓発を行っているかを図 8 に示す。33.7%の施設で施設内でのポスター掲示、13.7%の施設で医療従事者からの受検勧奨、5.0%の施設で施設外での広報活動、9.4%の施設で肝炎に関する教室・講座、またはそれらを併用するなど 48.1%の施設で様々な取組みが行われていた。一方、51.9%の施設で肝炎ウイルス検査結果の通知・紹介について特に取組みが行われていなかった。

今回の調査で、肝炎ウイルス検査の結果が受検者に告知されていない場合が少なくないことが分かった。本来、臨床検査は受検者の健康に資するために実施され、その結果はすべての受検者に知らされるべきものである。今後、今回得られたデータをより詳細に解析し、病院における肝炎ウイルス検査をわが国の肝炎対策に役立てるための方策を検討することが重要である。

D. 研究発表

論文発表

1. Kondo M, Lemey P, Sano T, Itoda I,

Yoshimura Y, Sagara H, Tachikawa N, Yamanaka K, Iwamuro S, Matano T, Imai M, Kato S, Takebe Y. Emergence in Japan of an HIV-1 variant associated with MSM transmission in China: First indication for the international dissemination of the Chinese MSM lineage. *J Virol.* 2013. (in press)

2. 井戸田一朗、星野慎二、沢田貴志、佐野貴子、上田敦久、加藤真吾、今井光信、コミュニティセンター「かながわレインボーセンターSHIP」の夜間 HIV/STIs 即日検査相談を受けた men who have sex with men の特徴及び罹患率、日本公衆衛生雑誌 (in press)
3. 加藤真吾. (2012) わが国の HIV 流行終息にむけて. *IASR* 33:237- 239.

学会発表

1. Hattori J, Gatanaga H, Kondo M, Sadamasu K, Kato S, Mori H, Minami R, Uchida K, Yokomaku Y, Sugiura W. Japanese Drug Resistance HIV-1 Surveillance Network. Comparison of patient characteristics and trends of transmitted drug resistant HIV between recent and long-term infection among treatment-naïve HIV-1-infected populations in Japan. 7th IAS Conference on HIV Pathogenesis. Treatment and Prevention. Kuala Lumpur, Malaysia, June 30-July 3, 2013.
2. 加藤真吾、須藤弘二：病院における HIV を含む感染症検査の実態調査、第 27 回日本エイズ学会学術集会・総会、2013 年 11 月、熊本
3. 矢永由里子、長谷川直樹、岩田敏、加藤真吾：病院での HIV 検査東欧の実際、現場の教育・研修のニーズの内容把握と医

- 療者主体の検査のあり方の検討、第 27 回日本エイズ学会学術集会・総会、2013 年 11 月、熊本
4. 佐野貴子、井戸田一郎、川畑拓也、千々和勝己、須藤弘二、近藤真規子、今井光信、加藤真吾：民間クリニックにおける HIV 即日検査の導入支援および結果解析、第 27 回日本エイズ学会学術集会・総会、2013 年 11 月、熊本
 5. 須藤弘二、佐野貴子、近藤真規子、今井光信、加藤真吾：HIV 郵送検査に関する実態調査と検査精度調査（2012）、第 27 回日本エイズ学会学術集会・総会、2013 年 11 月、熊本
 6. 星野慎二、井戸田一郎、日高庸晴、加藤真吾、白阪琢磨：MSM 商業施設の訪問経験がない若年層を対象にした行政・教育・医療連携による多目的支援施設のあり方の検討、第 27 回日本エイズ学会学術集会・総会、2013 年 11 月、熊本
 7. 山田瑛子、高木律男、田邊嘉也、永井孝宏、村山正晃、池野良、児玉泰光、親泊あいみ、須藤弘二、戸蒔祐子、藤原宏、長谷川直樹、加藤真吾：抗 HIV 薬のだ液中薬剤濃度の検討、第 27 回日本エイズ学会学術集会・総会、2013 年 11 月、熊本
 8. 近藤真規子、佐野貴子、井戸田一郎、吉村幸浩、立川夏夫、山中晃、岩室紳也、今井光信、武部豊、加藤真吾：中国の MSM 間で大流行している HIV-1 CRF01_AE variant の日本への流入、第 27 回日本エイズ学会学術集会・総会、2013 年 11 月、熊本
 9. 重見麗、服部純子、蜂谷敦子、瀧永博之、渡邊大、長島真美、貞升健志、近藤真規子、南留美、吉田繁、森治代、内田和江、椎野禎一郎、加藤真吾、千葉仁志、伊藤俊広、佐藤武幸、上田敦久、石ヶ坪良明、古賀一郎、太田康男、山元泰之、福武勝幸、古賀道子、岩本愛吉、西澤雅子、岡慎一、松田昌和、林田庸総、横幕能行、上田幹夫、大家正義、田邊嘉也、白阪琢磨、小島洋子、藤井輝久、高田昇、高田清式、山本政弘、松下修三、藤田次郎、武山正男、杉浦互：新規 HIV/AIDS 診断症例における薬剤耐性 HIV の動向、第 27 回日本エイズ学会学術集会・総会、2013 年 11 月、熊本
 10. 吉田繁、服部純子、松田昌和、橋本修、岡田清美、和山行正、加藤真吾、伊部史朗、巽正志、杉浦互：2012 年度 HIV 薬剤耐性検査外部精度管理の報告、第 27 回日本エイズ学会学術集会・総会、2013 年 11 月、熊本
 11. 丹羽一貴、山元泰之、近澤悠志、備後真登、清田育男、四本美保子、大瀧学、尾形享一、萩原剛、鈴木隆史、天野景裕、高谷紗帆、鯉淵智彦、岩本愛吉、親泊あいみ、加藤真吾、杉浦互、福武勝幸：「診療における HIV-1/2 感染症の診断ガイドライン 2008（日本エイズ学会・日本臨床検査医学会標準推奨法）」逸脱症例、第 27 回日本エイズ学会学術集会・総会、2013 年 11 月、熊本
 12. 山崎さやか、近藤真規子、加藤真吾：リアルタイム PCR を用いた HIV-1 と HIV-2 の同時検査法の開発、第 27 回日本エイズ学会学術集会・総会、2013 年 11 月、熊本

図1. 回答者の職業・専門（1208施設、複数回答）

選択肢	回答数
01 病院長	283
02 肝臓専門医	212
03 消化器専門医	190
04 それ以外の医師	147
05 看護師	86
06 臨床検査技師	520
07 その他	174
合計	1,612

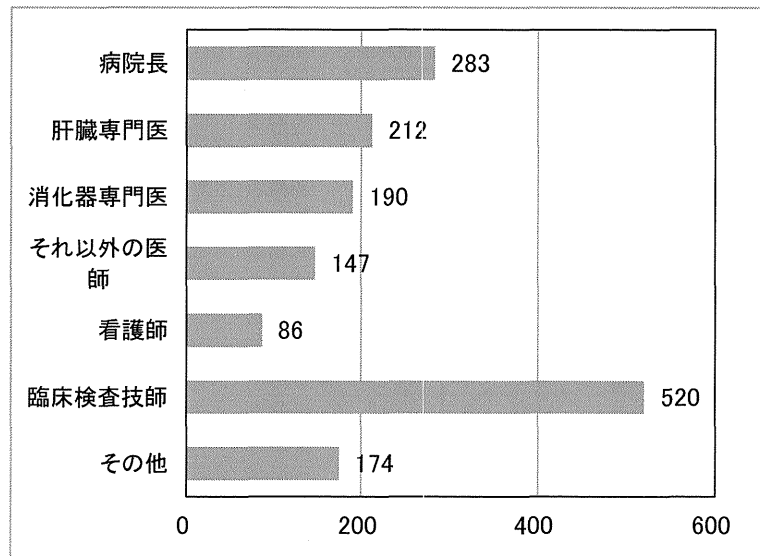


図2. 施設所在地と回答率

選択肢	病院数	回答数	回答率
01 北海道	575	71	12.3%
02 青森県	101	22	21.8%
03 岩手県	94	26	27.7%
04 宮城県	144	15	10.4%
05 秋田県	70	11	15.7%
06 山形県	68	6	8.8%
07 福島県	134	17	12.7%
08 茨城県	184	24	13.0%
09 栃木県	109	13	11.9%
10 群馬県	132	21	15.9%
11 埼玉県	346	40	11.6%
12 千葉県	282	27	9.6%
13 東京都	649	80	12.3%
14 神奈川県	342	53	15.5%
15 新潟県	130	23	17.7%
16 富山県	109	16	14.7%
17 石川県	98	16	16.3%
18 福井県	70	6	8.6%
19 山梨県	60	6	10.0%
20 長野県	130	39	30.0%
21 岐阜県	103	22	21.4%
22 静岡県	181	26	14.4%
23 愛知県	322	42	13.0%
24 三重県	103	13	12.6%
25 滋賀県	59	9	15.3%
26 京都府	173	26	15.0%
27 大阪府	535	64	12.0%
28 兵庫県	353	55	15.6%
29 奈良県	75	12	16.0%
30 和歌山県	86	6	7.0%
31 鳥取県	45	7	15.6%
32 島根県	53	13	24.5%
33 岡山県	171	22	12.9%
34 広島県	248	35	14.1%
35 山口県	148	30	20.3%
36 徳島県	114	18	15.8%
37 香川県	91	18	19.8%
38 愛媛県	145	21	14.5%
39 高知県	128	10	7.8%
40 福岡県	465	72	15.5%
41 佐賀県	108	15	13.9%
42 長崎県	159	26	16.4%
43 熊本県	214	30	14.0%
44 大分県	158	26	16.5%
45 宮崎県	142	21	14.8%
46 鹿児島県	259	26	10.0%
47 沖縄県	94	11	11.7%
合計	8,559	1,208	14.1%

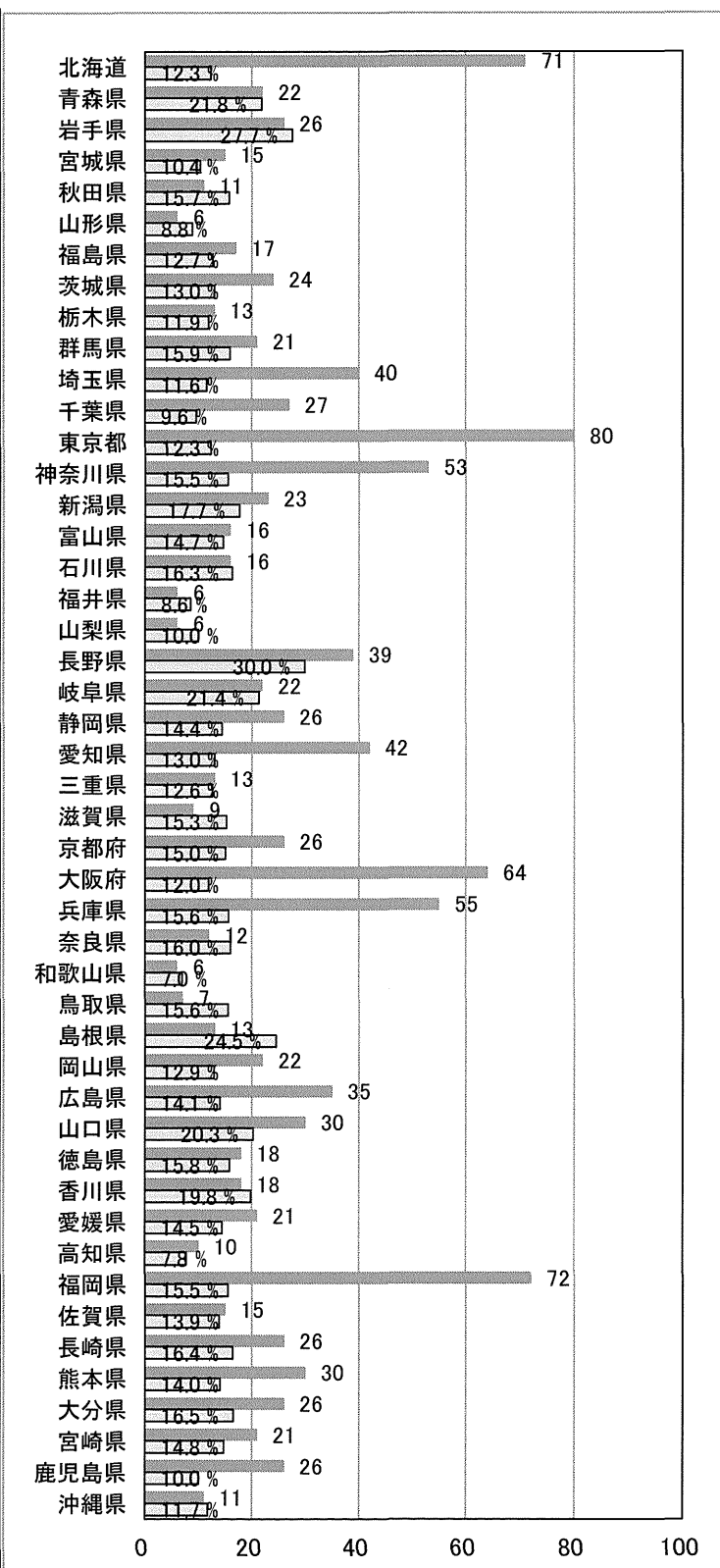


図3. 施設規模(病床数)

選択肢	病院数	回答数	回答率
01 20 ~ 49	990	94	9.5%
02 50 ~ 99	2,185	241	11.0%
03 100 ~ 199	2,749	410	14.9%
04 200 ~ 499	2,193	371	16.9%
05 500 ~ 999	408	80	19.6%
06 1000以上	34	12	35.3%
合計	8,559	1,208	14.1%

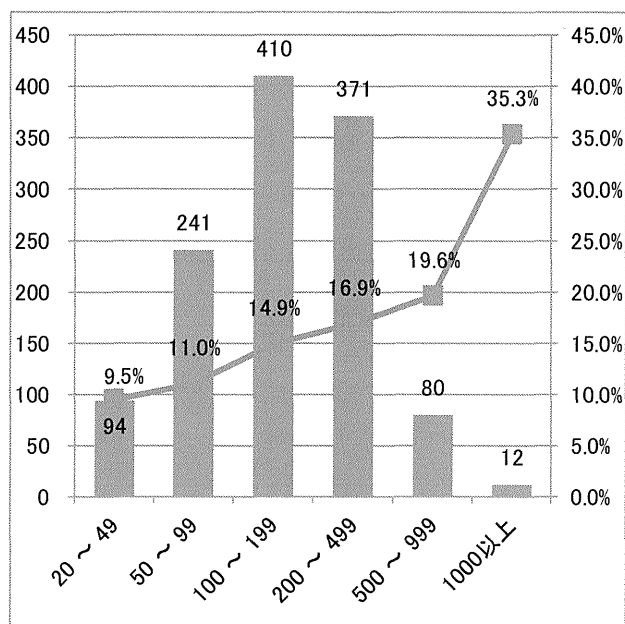
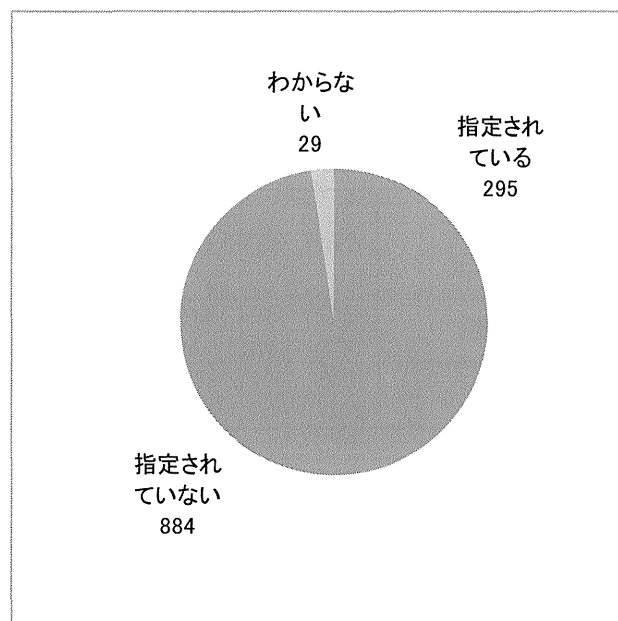


図4. 肝疾患診療連携拠点病院または肝疾患専門医療機関としての指定の有無

選択肢	回答数	%
01 指定されている	295	24.4%
02 指定されていない	884	73.2%
03 わからない	29	2.4%
合計	1,208	100.0%



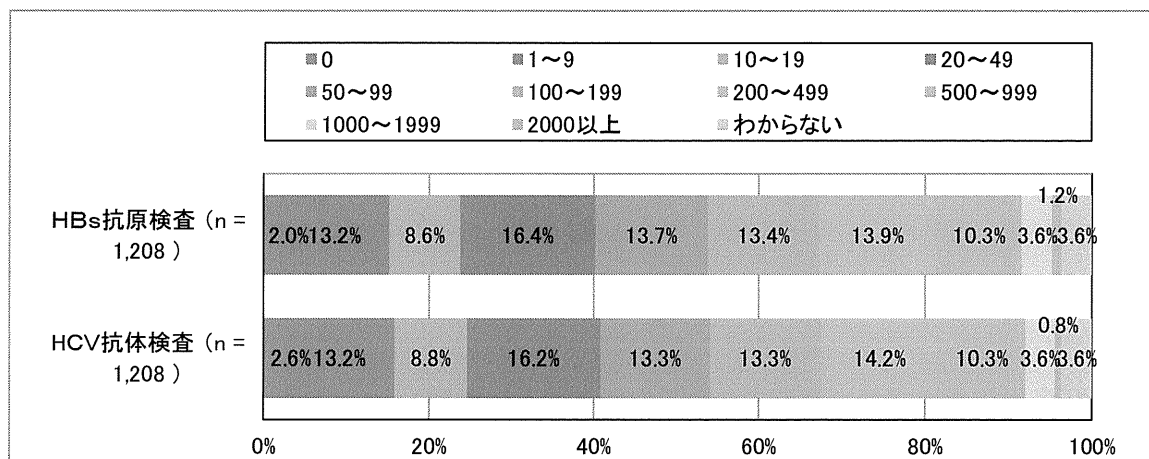
5. 肝炎ウイルス検査 月間検査数および陽性数

実施数(月間)

上段: 回答数

下段: %

	合計	0	1~9	10~19	20~49	50~99	100~199	200~499	500~999	1000~1999	2000以上	わからない	平均値
HBs抗原検査	1,208	24	159	104	198	166	162	168	125	44	14	44	257.4
	100.0%	2.0%	13.2%	8.6%	16.4%	13.7%	13.4%	13.9%	10.3%	3.6%	1.2%	3.6%	
HCV抗体検査	1,208	31	160	106	196	161	161	171	125	43	10	44	247.9
	100.0%	2.6%	13.2%	8.8%	16.2%	13.3%	13.3%	14.2%	10.3%	3.6%	0.8%	3.6%	

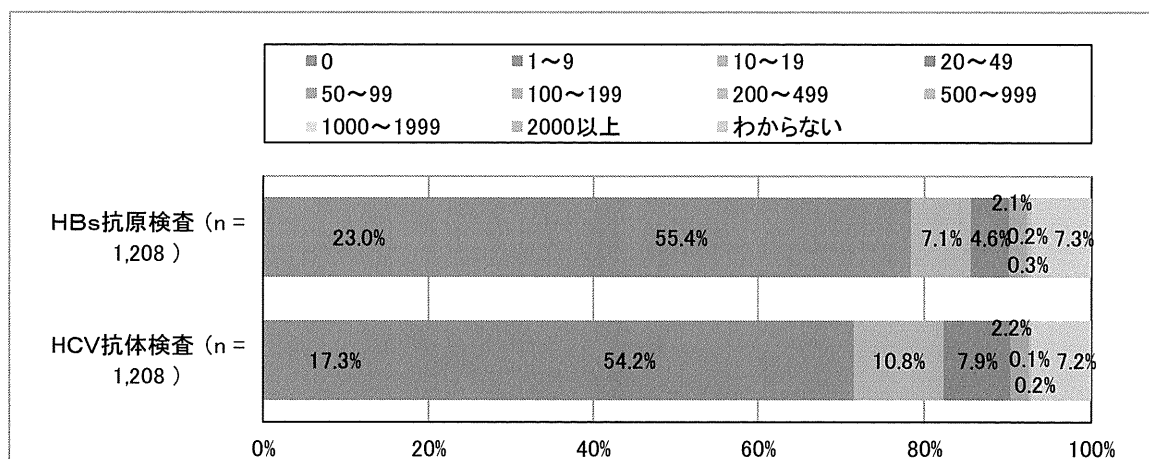


陽性数(月間)

上段: 回答数

下段: %

	合計	0	1~9	10~19	20~49	50~99	100~199	200~499	500~999	1000~1999	2000以上	わからない	平均値
HBs抗原検査	1,208	278	669	86	55	25	3	4	0	0	0	88	9.2
	100.0%	23.0%	55.4%	7.1%	4.6%	2.1%	0.2%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	7.3%	
HCV抗体検査	1,208	209	655	130	96	27	1	3	0	0	0	87	10.5
	100.0%	17.3%	54.2%	10.8%	7.9%	2.2%	0.1%	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	7.2%	



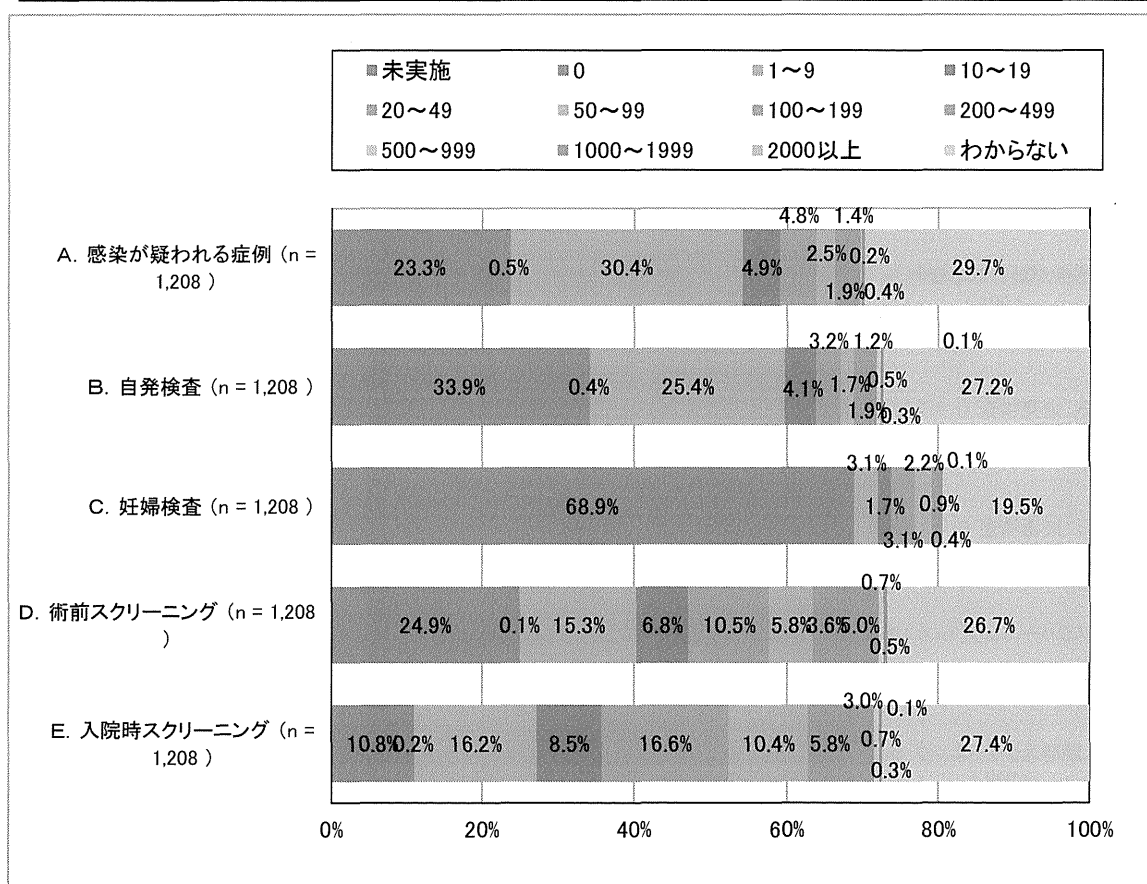
6-1a. 目的別HBs抗原検査 月間検査数

<HBs抗原検査> 実施数(月間)

上段:回答数

下段:%

	合計	未実施	実施	実施内訳											平均値
				0	1~9	10~19	20~49	50~99	100~199	200~499	500~999	1000~1999	2000以上	わからない	
A.感染が疑われる症例	1,208	281	927	7	367	59	58	30	23	17	2	5	0	359	29.9
	100.0%	23.3%	76.7%	0.6%	30.4%	4.9%	4.8%	2.5%	1.9%	1.4%	0.2%	0.4%	0.0%	29.7%	
B.自発検査	1,208	409	799	5	307	50	39	21	23	14	6	4	1	329	30.2
	100.0%	33.9%	66.1%	0.4%	25.4%	4.1%	3.2%	1.7%	1.9%	1.2%	0.5%	0.3%	0.1%	27.2%	
C.妊婦検査	1,208	832	376	0	38	21	38	27	11	5	0	1	0	235	9.0
	100.0%	68.9%	31.1%	0.0%	3.1%	1.7%	3.1%	2.2%	0.9%	0.4%	0.0%	0.1%	0.0%	19.5%	
D.術前スクリーニング	1,208	301	907	1	185	82	127	70	44	61	8	6	0	323	61.9
	100.0%	24.9%	75.1%	0.1%	15.3%	6.8%	10.5%	5.8%	3.6%	5.0%	0.7%	0.5%	0.0%	26.7%	
E.入院時スクリーニング	1,208	131	1,077	2	196	103	200	126	70	36	8	4	1	331	64.5
	100.0%	10.8%	89.2%	0.2%	16.2%	8.5%	16.6%	10.4%	5.8%	3.0%	0.7%	0.3%	0.1%	27.4%	



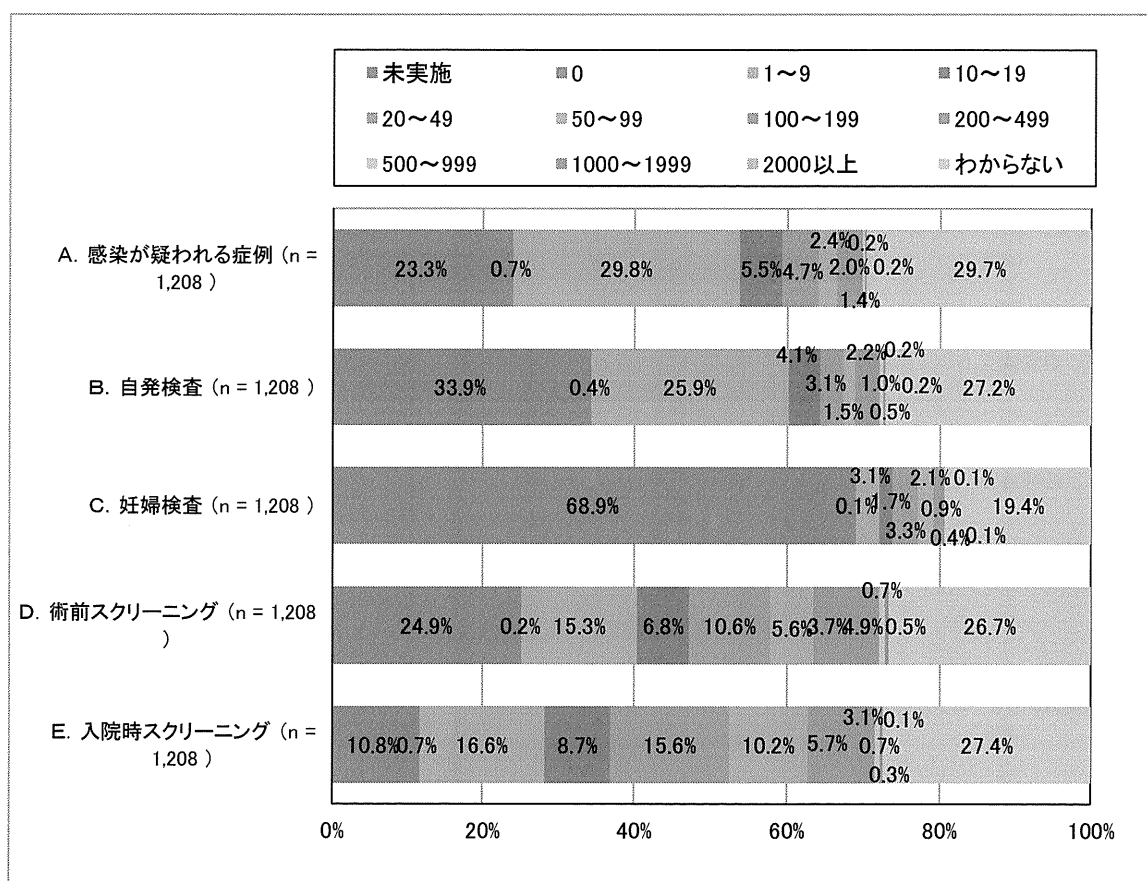
6-1b. 目的別HCV抗体検査 月間検査数

<HCV抗体検査> 実施数(月間)

上段:回答数

下段: %

	合計	未実施	実施	実施内訳											平均値
				0	1~9	10~19	20~49	50~99	100~199	200~499	500~999	1000~1999	2000以上	わからない	
A. 感染が疑われる症例	1,208	281	927	8	360	67	57	29	24	17	3	3	0	359	27.4
	100.0%	23.3%	76.7%	0.7%	29.8%	5.5%	4.7%	2.4%	2.0%	1.4%	0.2%	0.2%	0.0%	29.7%	
B. 自発検査	1,208	409	799	5	313	49	37	18	27	12	6	2	2	328	29.2
	100.0%	33.9%	66.1%	0.4%	25.9%	4.1%	3.1%	1.5%	2.2%	1.0%	0.5%	0.2%	0.2%	27.2%	
C. 妊婦検査	1,208	832	376	1	37	21	40	25	11	5	0	1	1	234	11.5
	100.0%	68.9%	31.1%	0.1%	3.1%	1.7%	3.3%	2.1%	0.9%	0.4%	0.0%	0.1%	0.1%	19.4%	
D. 術前スクリーニング	1,208	301	907	2	185	82	128	68	45	59	9	6	0	323	62.0
	100.0%	24.9%	75.1%	0.2%	15.3%	6.8%	10.6%	5.6%	3.7%	4.9%	0.7%	0.5%	0.0%	26.7%	
E. 入院時スクリーニング	1,208	131	1,077	9	200	105	188	123	69	37	8	4	1	331	64.1
	100.0%	10.8%	89.2%	0.7%	16.6%	8.7%	15.6%	10.2%	5.7%	3.1%	0.7%	0.3%	0.1%	27.4%	



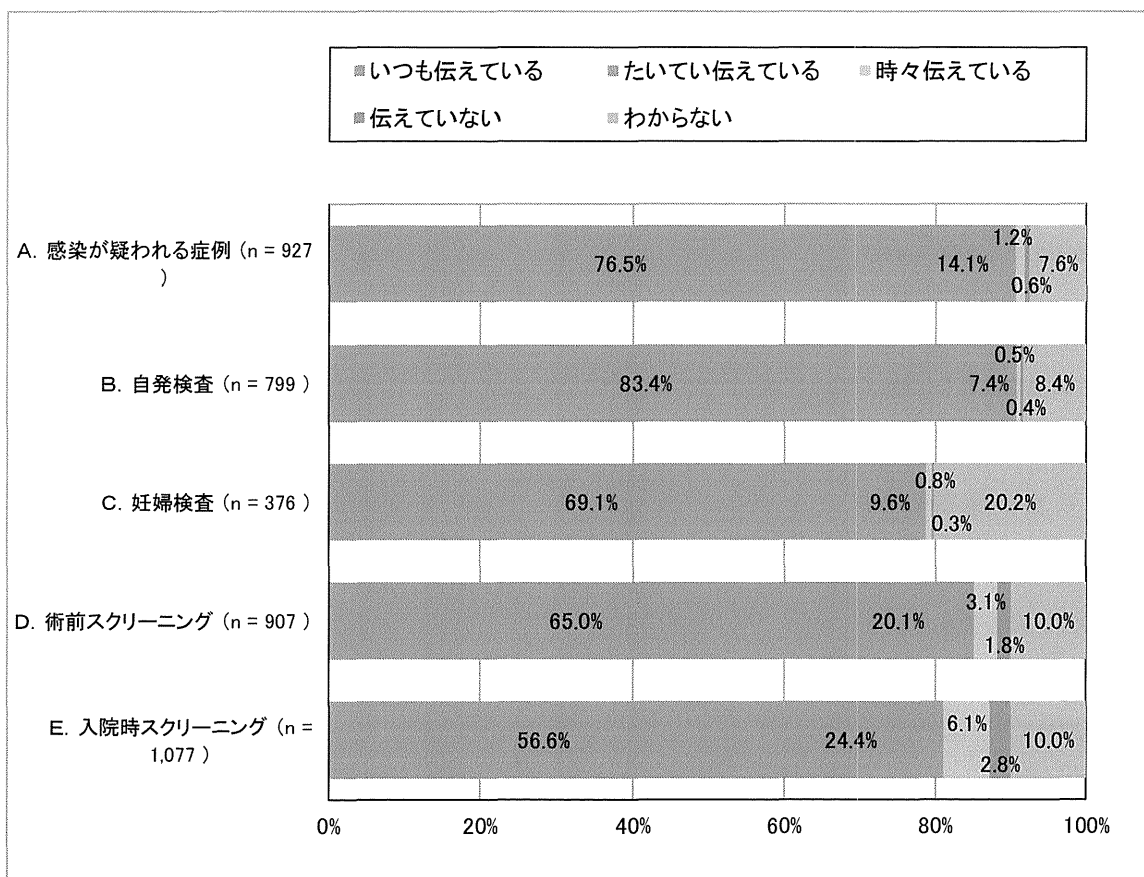
6-2a. 肝炎ウイルス検査結果報告(陽性時)

<陽性の場合>

上段:回答数

下段:%

	合計	いつも 伝えている	たいてい 伝えている	時々 伝えている	伝えて いない	わから ない
A. 感染が疑われる症 例	927	709	131	11	6	70
	100.0%	76.5%	14.1%	1.2%	0.6%	7.6%
B. 自発検査	799	666	59	4	3	67
	100.0%	83.4%	7.4%	0.5%	0.4%	8.4%
C. 妊婦検査	376	260	36	3	1	76
	100.0%	69.1%	9.6%	0.8%	0.3%	20.2%
D. 術前スクリーニ ング	907	590	182	28	16	91
	100.0%	65.0%	20.1%	3.1%	1.8%	10.0%
E. 入院時スクリーニ ング	1,077	610	263	66	30	108
	100.0%	56.6%	24.4%	6.1%	2.8%	10.0%



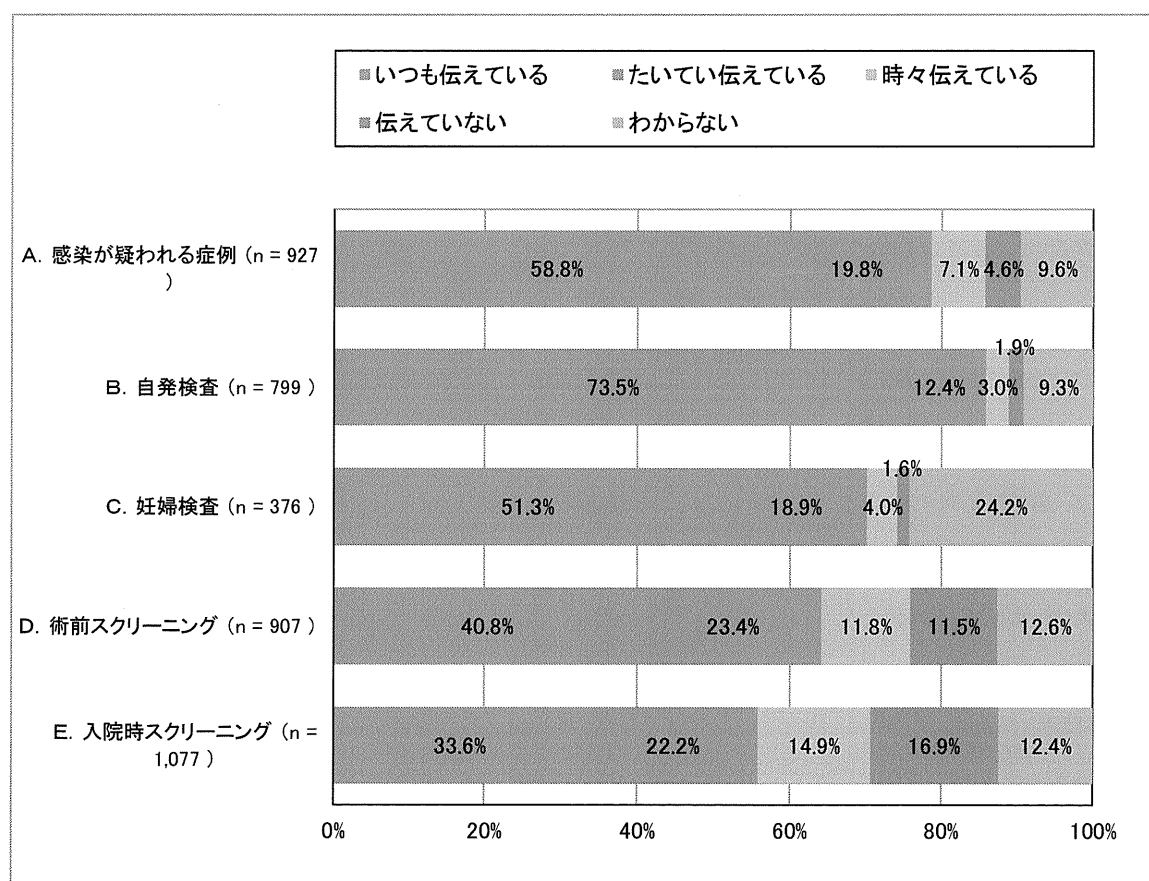
6-2b. 肝炎ウイルス検査結果報告(陰性時)

<陰性の場合>

上段:回答数

下段:%

	合計	いつも 伝えている	たいてい 伝えている	時々 伝えている	伝えて いない	わから ない
A. 感染が疑われる症 例	927	545	184	66	43	89
	100.0%	58.8%	19.8%	7.1%	4.6%	9.6%
B. 自発検査	799	587	99	24	15	74
	100.0%	73.5%	12.4%	3.0%	1.9%	9.3%
C. 妊婦検査	376	193	71	15	6	91
	100.0%	51.3%	18.9%	4.0%	1.6%	24.2%
D. 術前スクリーニ ング	907	370	212	107	104	114
	100.0%	40.8%	23.4%	11.8%	11.5%	12.6%
E. 入院時スクリーニ ング	1,077	362	239	160	182	134
	100.0%	33.6%	22.2%	14.9%	16.9%	12.4%



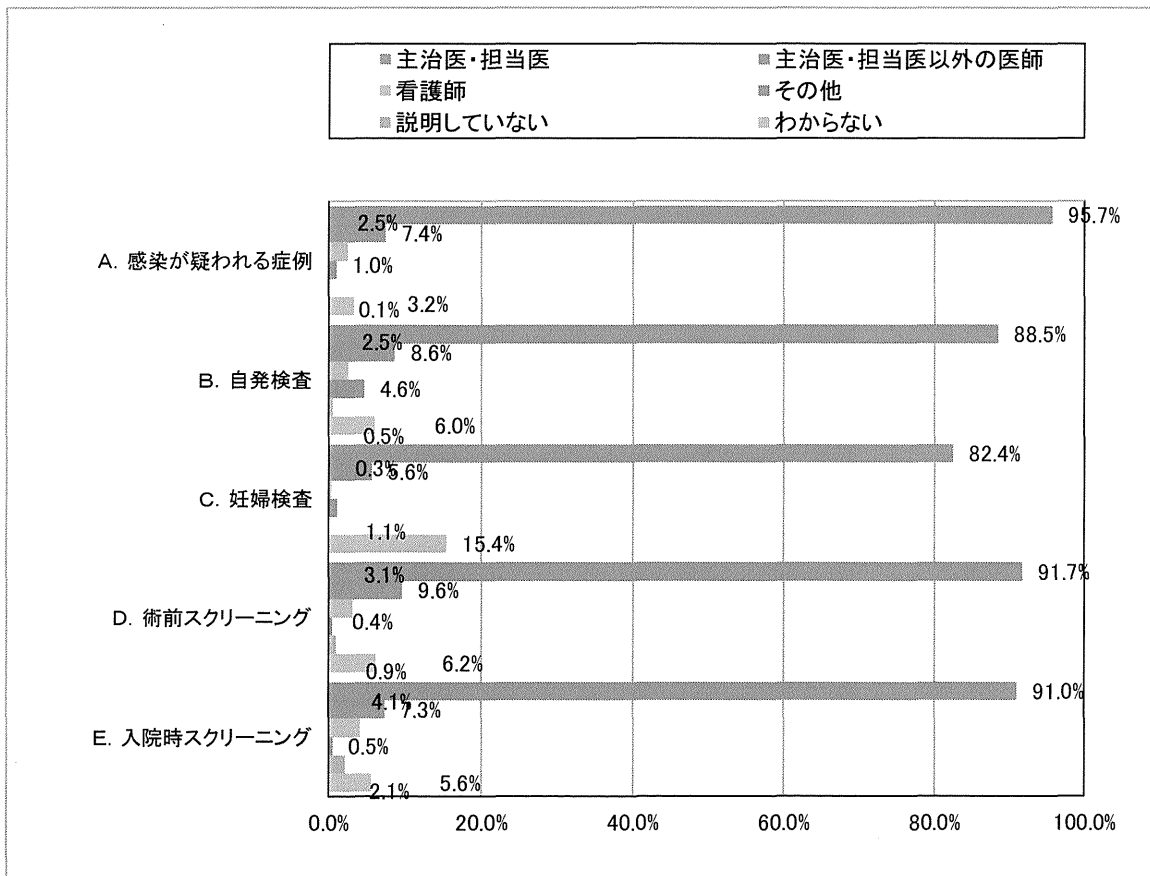
6-3a. 肝炎ウイルス検査結果報告者（複数回答）

<誰が>

上段：回答数

下段：%

	回答 施設 数	主治 医・担 当医	主治医・ 担当医 以外の 医師	看護 師	その 他	説明し ていな い	わか らな い	回答 数合 計
A. 感染が疑われる症 例	927 100.0%	887 95.7%	69 7.4%	23 2.5%	9 1.0%	1 0.1%	30 3.2%	1,019
B. 自発検査	799 100.0%	707 88.5%	69 8.6%	20 2.5%	37 4.6%	4 0.5%	48 6.0%	885
C. 妊婦検査	376 100.0%	310 82.4%	21 5.6%	1 0.3%	4 1.1%	0 0.0%	58 15.4%	394
D. 術前スクリーニン グ	907 100.0%	832 91.7%	87 9.6%	28 3.1%	4 0.4%	8 0.9%	56 6.2%	1,015
E. 入院時スクリーニ ング	1,077 100.0%	980 91.0%	79 7.3%	44 4.1%	5 0.5%	23 2.1%	60 5.6%	1,191



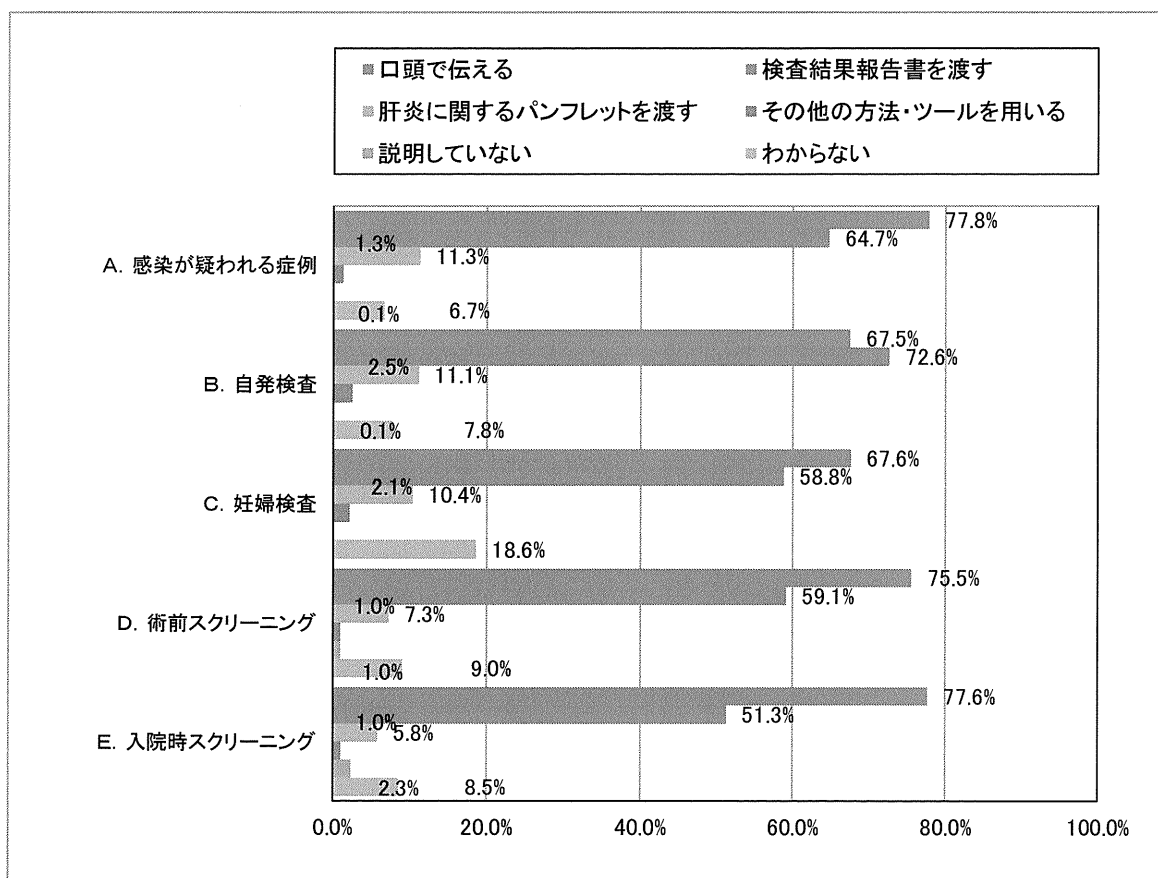
6-3b. 肝炎ウイルス検査結果報告方法（複数回答）

<どのように>

上段:回答数

下段:%

	回答施設数	口頭で伝える	検査結果報告書を渡す	肝炎に関するパンフレットを渡す	その他の方法・ツールを用いる	説明していない	わからない	回答数合計
A. 感染が疑われる症例	927	721	600	105	12	1	62	1,501
	100.0%	77.8%	64.7%	11.3%	1.3%	0.1%	6.7%	
B. 自発検査	799	539	580	89	20	1	62	1,291
	100.0%	67.5%	72.6%	11.1%	2.5%	0.1%	7.8%	
C. 妊婦検査	376	254	221	39	8	0	70	592
	100.0%	67.6%	58.8%	10.4%	2.1%	0.0%	18.6%	
D. 術前スクリーニング	907	685	536	66	9	9	82	1,387
	100.0%	75.5%	59.1%	7.3%	1.0%	1.0%	9.0%	
E. 入院時スクリーニング	1,077	836	552	63	11	25	92	1,579
	100.0%	77.6%	51.3%	5.8%	1.0%	2.3%	8.5%	

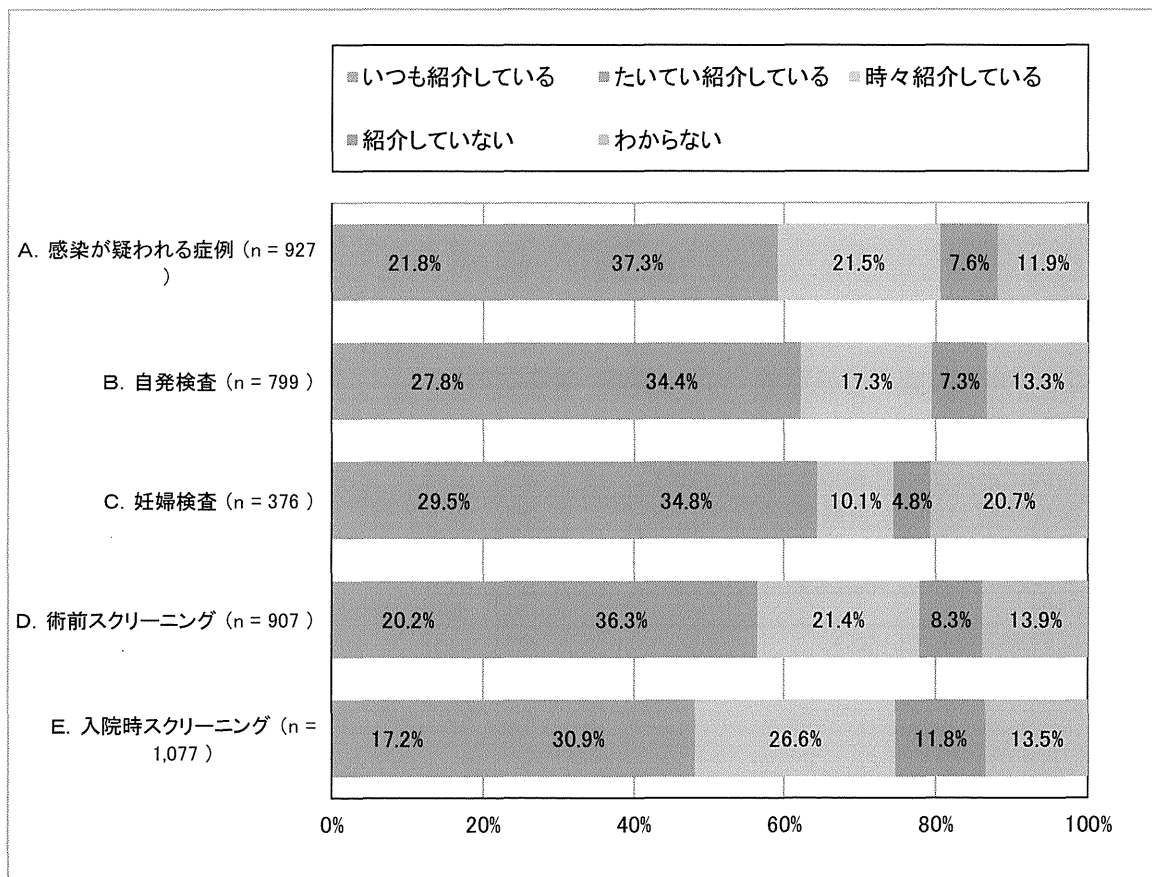


6-4. 肝炎ウイルス検査陽性時の消化器専門医または肝臓専門医への紹介

上段:回答数

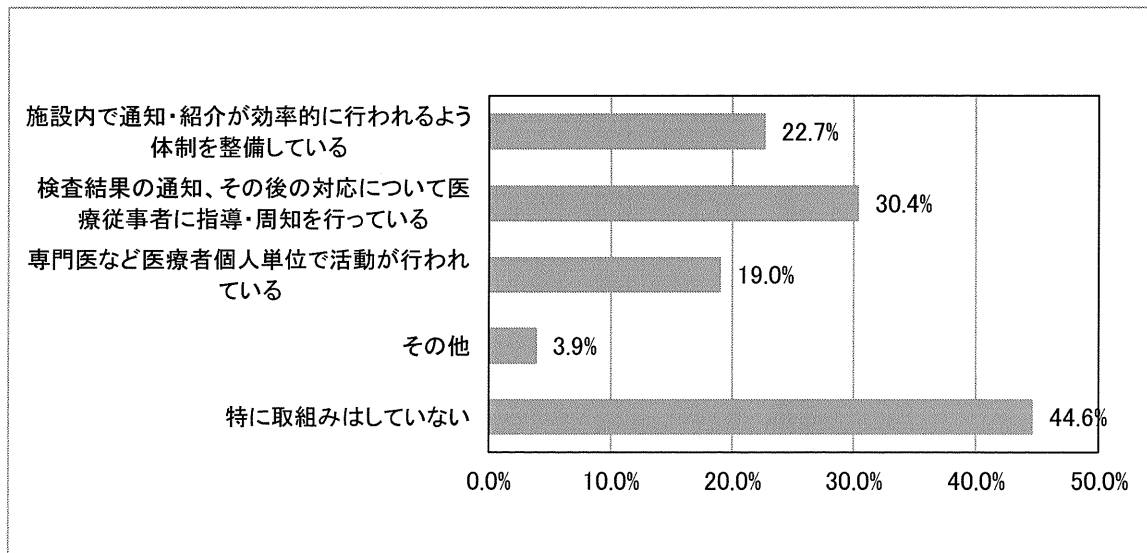
下段:%

	合計	いつも紹介している	たいてい紹介している	時々紹介している	紹介していない	わからない
A. 感染が疑われる症例	927	202	346	199	70	110
	100.0%	21.8%	37.3%	21.5%	7.6%	11.9%
B. 自発検査	799	222	275	138	58	106
	100.0%	27.8%	34.4%	17.3%	7.3%	13.3%
C. 妊婦検査	376	111	131	38	18	78
	100.0%	29.5%	34.8%	10.1%	4.8%	20.7%
D. 術前スクリーニング	907	183	329	194	75	126
	100.0%	20.2%	36.3%	21.4%	8.3%	13.9%
E. 入院時スクリーニング	1,077	185	333	287	127	145
	100.0%	17.2%	30.9%	26.6%	11.8%	13.5%



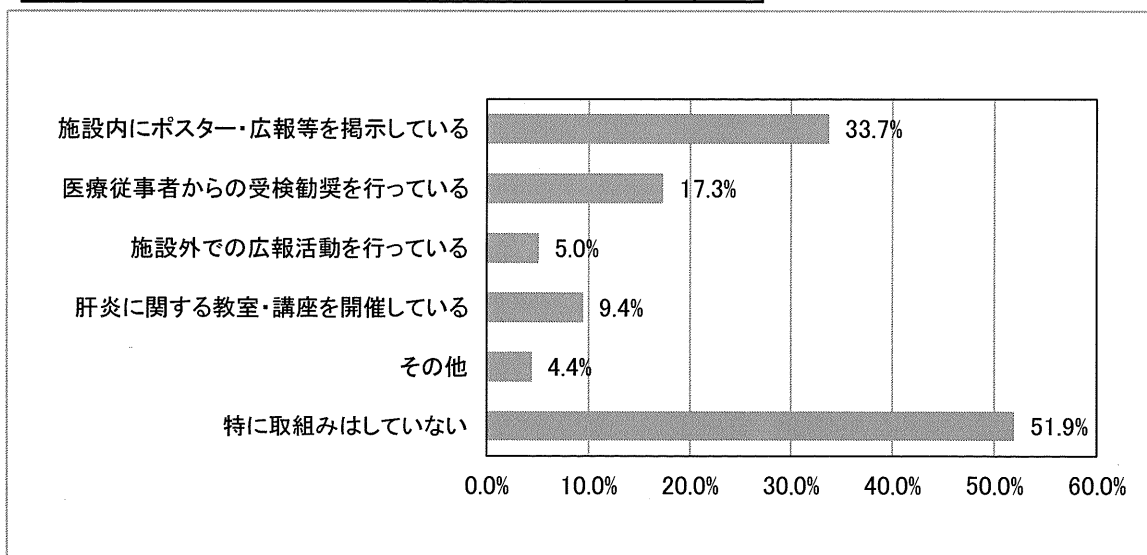
7. 肝炎ウイルス検査結果の通知・紹介に関する取組み（1208施設、複数回答）

選択肢	回答数	%
01 施設内で通知・紹介が効率的に行われるよう体制を整備している	274	22.7%
02 検査結果の通知、その後の対応について医療従事者に指導・周知を行っている	367	30.4%
03 専門医など医療者個人単位で活動が行われている	230	19.0%
04 その他	47	3.9%
05 特に取組みはしていない	539	44.6%
回答数合計	1,457	



8. 肝炎ウイルス検査の普及啓発（1208施設、複数回答）

選択肢	回答数	%
01 施設内にポスター・広報等を掲示している	407	33.7%
02 医療従事者からの受検勧奨を行っている	209	17.3%
03 施設外での広報活動を行っている	61	5.0%
04 肝炎に関する教室・講座を開催している	114	9.4%
05 その他	53	4.4%
06 特に取組みはしていない	627	51.9%
合計	1,471	



2013 年度 病院での肝炎ウイルス検査アンケート

このアンケートは、病院における肝炎ウイルス検査が国全体の感染症対策に果たしている役割を分析することを目的としております。以下の質問について、2013年における貴施設全体としての平均月間件数と検査後の対応についてご回答ください。

1. この回答に関わった方のご職業・ご専門をお教えてください。(複数回答可)

- 病院長
- 肝臓専門医
- 消化器専門医
- それ以外の医師
- 看護師
- 臨床検査技師
- その他 ()

2. 貴施設の施設所在地(都道府県)をお教えてください。

3. 貴施設の施設規模(病床数)をお教えてください。

- 20 - 49
- 50 - 99
- 100 - 199
- 200 - 499
- 500 - 999
- 1000 以上

4. 貴施設は肝疾患診療連携拠点病院または肝疾患専門医療機関として指定されていますか。

- 指定されている
- 指定されていない
- わからない

5. 貴施設で実施された肝炎ウイルス検査の月間(平均)検査数と陽性数をお教えてください。

<HBs 抗原検査>

- | 実施数(月間) | 陽性数(月間) |
|---------------------------------|---------------------------------|
| <input type="radio"/> 0 | <input type="radio"/> 0 |
| <input type="radio"/> 1-9 | <input type="radio"/> 1-9 |
| <input type="radio"/> 10-19 | <input type="radio"/> 10-19 |
| <input type="radio"/> 20-49 | <input type="radio"/> 20-49 |
| <input type="radio"/> 50-99 | <input type="radio"/> 50-99 |
| <input type="radio"/> 100-199 | <input type="radio"/> 100-199 |
| <input type="radio"/> 200-499 | <input type="radio"/> 200-499 |
| <input type="radio"/> 500-999 | <input type="radio"/> 500-999 |
| <input type="radio"/> 1000-1999 | <input type="radio"/> 1000-1999 |
| <input type="radio"/> 2000 以上 | <input type="radio"/> 2000 以上 |
| <input type="radio"/> わからない | <input type="radio"/> わからない |

<HCV 抗体検査>

- | 実施数(月間) | 陽性数(月間) |
|---------------------------------|---------------------------------|
| <input type="radio"/> 0 | <input type="radio"/> 0 |
| <input type="radio"/> 1-9 | <input type="radio"/> 1-9 |
| <input type="radio"/> 10-19 | <input type="radio"/> 10-19 |
| <input type="radio"/> 20-49 | <input type="radio"/> 20-49 |
| <input type="radio"/> 50-99 | <input type="radio"/> 50-99 |
| <input type="radio"/> 100-199 | <input type="radio"/> 100-199 |
| <input type="radio"/> 200-499 | <input type="radio"/> 200-499 |
| <input type="radio"/> 500-999 | <input type="radio"/> 500-999 |
| <input type="radio"/> 1000-1999 | <input type="radio"/> 1000-1999 |
| <input type="radio"/> 2000 以上 | <input type="radio"/> 2000 以上 |
| <input type="radio"/> わからない | <input type="radio"/> わからない |